

収穫の喜びを感じて

根雨小学校 稲刈り

9月13日、秋晴れの下、根雨小学校の学校田で稲刈りが行われました。猛暑に負けず実ったもち米はヒメノモチ。保護者、地域住民らとともに刈りました。

1年生にとっては初めての稲刈り。6年生のお兄さん、お姉さんにかまの使い方を習い、一生懸命刈取りました。1月にもちつき大会をして味わいます。



刈り取った稲は、はでに干す。



多くの観光客でにぎわう日野川

10月に入り、待ちに待ったD o sポーツの「日野川くだり(ラフティング)」が始まりました。

10月中の土・日・祝日と限られた期間ですが、町の観光の目玉です。

さわやかな風を感じて
秋の日野川くだり(ラフティング)

また、地元で活躍する合唱団がギターとピアノの演奏で「ふるさと」と町民歌「きりこの町」を披露。今後のホールの活躍を期待しました。

また、地元で活躍する合唱団がギターとピアノの演奏で「ふるさと」と町民歌「きりこの町」を披露。今後のホールの活躍を期待しました。

日野町文化センターの開館15周年を記念し、9月19日、ホール森の音楽隊でコンサートを開きました。

クラシカルコンサート(音楽の贈りもの)と題し、ピアノニストの山城裕子さん(米子市在住)とクラシカルギターの木村秀樹さん(黒坂在住)がショパンなどの名曲を披露。やさしく語りかけるギターの音色、力強く心を魅了するピアノの迫力に、観客はアンコールを求めるほど盛り上がりました。

心に響く音と声



息のあった演奏で観客を魅了する山城さん(左)と木村さん



町公舎には、たたら歴史が紹介されている

たたら振興策を語る
たたら顕彰会
意見交換会

近藤家のたたら製鉄の歴史をひも解き、地域振興に活用しようと活動している『伯耆国たたら顕彰会(佐々木幸人会長)』が、10月1日、町公舎のたたら楽校根雨楽舎で意見交換会を開きました。

たたら顕彰会のほか、県、日野郡3町の町長らが今後の活用方法などについて意見を交わし、活動の方向性を模索しました。「地域の文化、スポーツ観光などとの連携で魅力をアピールしては」などと話し合いました。

感動の舞台を応援

町民ミュージカルに助成金

町民ミュージカルの成功に役立ててほしいと、9月16日、財団法人エネルギー文化・スポーツ財団(福田昌則理事長)から日野町民ミュージカル実行委員会(田口享実行委員長)へ助成金が贈られました。

町長室で行われた贈呈式には、田口実行委員長をはじめ、景山町長、山本教育長も出席。11月21日に上演する9回目の町民ミュージカルの成功を約束しました。



ミュージカルの成功を誓う

わがまちの釣り師の腕は全国トップレベル

手ごたえ十分

西村和宏さん（根雨） 江の川尺鮎釣り大会で優勝

西村さんが今回挑んだのは、9月19日、江の川で開かれた『第2回尺鮎釣り大会 in 江の川（主催 都賀・長藤地域協議会）』。島根県美郷町で地域おこしのため始まったこの大会は、友釣り釣った一尾の大きさを競うもの。今回が2回目。西村さんは1回目から出場しています。

大会は午前7時にスタート。狙う「尺鮎」とは体長30センチ以上のアユのこと。なかなか結果が出ないコンディションの中、競技終了1時間前にかかったアユは26・2センチ。「手応えがあった。うれしかった」と西村さんはほほ笑みます。60人が参加した中での優勝。2位とは1・5センチ差でした。

西村さんは、高知の同じルールの大会でも優勝。今後も活躍が期待されます。



トロフィーを持つ息子の泰知くん
将来は、一緒にアユ釣りをするのが楽しみと語る西村さん（左）

地元・日野川で磨いたアユ釣りの腕 全国のアユ釣り大会で力を発揮

瀬田匡志さん（安原） 報知アユ釣り選手権オーナーカップ 報知アユ釣り名人戦で優勝

新名人の座を獲得



「歴史がある大会に名を残せた」と喜ぶ瀬田さん

第41回報知アユ釣り選手権オーナーカップ（8月6日～7日・岐阜県に初出場で優勝。それでつかんだ第41回報知アユ名人戦（8月23日・滋賀県）での初挑戦、初優勝という偉業を達成し『名人』となった瀬田さん。「いつも人よりたくさん釣りたいと思う川に入っている」と話します。「アユ釣りの魅力は、

アユの習性を利用すること。魚を操って魚を釣る醍醐味にはまっている。もつと釣りたいから技術向上を繰り返す。常に釣りに食欲です」とも。名人戦を振り返り、「自分の歳よりも歴史ある大会に名前を刻めたことはうれしい。これから名前を残る」と笑顔を見せます。来年は挑戦を受ける立場となりましたが、「平常心で、好きなアユを楽しんで釣るだけ」と

決しておごることはない瀬田さん。今は、「日野川を釣りやすい川にしなければ」と変わってしまった地元の川に危機感を持っていきます。全国、色んな川を見てきたから、その経験を生かしたいと考えています。「自分を育ててくれた川で子どもたちを育ててやりたい。川の素晴らしさを教えて、川を守っていききたい」とその目はずっと先を見えていました。

日野町固定資産評価審査委員会 委員を委嘱しました

- ▼固定資産評価審査委員会委員を、9月27日、委嘱しました。
- ▼任期は、3年（平成22年9月27日～平成25年9月26日）です。

【委員氏名】

委員長＝若林昌文さん（根雨）
職務代理者＝上谷 修さん（久住）
三輪由人さん（貝原）

■固定資産評価審査委員会とは

固定資産税納税者が、固定資産課税台帳に登録された価格などについて不服の申し出をした場合、公平・中立な立場で審査および決定をする機関。任期は3年。

おめでとうございます 第54回鳥取県美術展覧会 県展に入選

- ▼日本画の部と写真の部に町内から次の皆さんが入選されました。

【日本画の部】

入 選 頭本俊子さん（根雨）

【写真の部】

無鑑査 生田英明さん（根雨）

奨励賞 松本利秋さん（秋縄）

入 選 牧田教介さん（黒坂）

長谷川利子さん（三土）

西村昌敏さん（根雨）

毛利智尋さん（根雨）

キラリと光る、あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。お待ちしています。
★役場企画政策課まで（電話72・0332）